

今、ビブリオバトルが、面白い！

毎日、たくさんの本が出版され続けている現代。数ある本の中から、書店や図書館で本を選ぶ時、皆さんは何を基準にしていますか？「表紙のイラストや内容に魅かれて」「テレビや雑誌で紹介されていて面白そうだったから」など、本との出会いは様々です。

そんな中、今注目を集めているのが「ビブリオバトル」と呼ばれる、本の紹介コミュニケーションゲームです。「知的書評合戦」とも言われています。

ルールはいたってシンプル。参加者がそれぞれ「面白い」と思った本を紹介し、全ての発表が終了した後に、最も読みたくなった本を「チャンプ本」として決定します。小学生から大人まで誰でも参加でき、人を通して本を知ることが出来るため、コミュニケーションの場としても活用されています。バトルと呼ばれる^{ゆえん}所以は、自分のお薦めする「本」に対する熱い思いをただ話すだけでなく、その強い思いをどれだけ他人に伝えることができたかを競う、というところにあるのではないのでしょうか。長崎県立図書館でも、6月22日(土)に「知ろう！語ろう！学校図書館～やってみよう！ビブリオバトル～」と題し、学校図書館に関わる方々と意見交換を行いました。

ビブリオバトルは、本が好きの方はもちろん、人と話すことが好きな方にとってもお薦めのイベントです。興味を持たれた方は、下にご紹介しているビブリオバトルの本もぜひ読んでみて下さい。



**【ビブリオバトル
本を知り人を知る書評ゲーム】**

谷口 忠大 / 著
文藝春秋
019.9 タ

おすすめの1冊を持ち寄り、本の魅力を紹介し合う書評ゲーム「ビブリオバトル」。たった4つのルール、5分間の熱いプレゼン。ネット時代の新しい本と人との出会いを生む“つながる読書”の全貌を、ゲーム発案者が描く。

図書館カレンダー

※毎週火曜日は休館日です。

※開館時間 朝 10:00～夜 8:00

7月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

8月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

図書館で「和の芸」を楽しむ

～落語と和楽器のひととき～

6月23日（日）に『図書館で「和の芸」を楽しむ』を開催しました。

第1部では中尾獅子浮立と唐子踊保存会の皆さんに、長崎くんちでお馴染みのシャギリを含む5曲の囃子の演奏をしていただきました。

第2部の林家きく麿さんの落語は前回に続き2回目。前回参加され、きく麿さんの大ファンになった方もいらっしゃったようです。間近で聞く落語は迫力があり、会場全体がお鼻に引き込まれ、笑いが溢れるひと時となりました。

会場に設置した落語・和楽器関連資料の展示では、多くの方が資料を手にとられており「和の芸」への関心の高さを感じられた催しでした。たくさんのご来場ありがとうございました。



マーケティングの強い味方

市場情報評価ナビMieNa（ミーナ）を使いこなす！

6月8日（土）に日本統計センターから講師をお招きし、長崎県内の商圈特性や経済水準などを調べることのできる「市場情報評価ナビMieNa（ミーナ）」の使い方講座を開催しました。

データベースの基本的な操作方法から、このMieNaでどのようなデータを入手することができるのかという専門的なことまで、皆さん熱心に聴講されていました。



これから起業をお考えの方や、ビジネスでデータベースを活用したいという方にとって、有意義な講座になったのではないかと思います。

図書館は、企業や働く人を支援するという役割も持っています。長崎市立図書館ではこの他にも様々なデータベースを無料でお使いいただけるほか、ビジネス書も豊富に所蔵しています。ぜひご活用ください。

ブックバトン

2名の図書館員が、テーマに沿っておすすめの本を紹介합니다。

今月のテーマ

マナー



大人、そして人として

1冊目は『もしもあなたががんになったら』をご紹介します。

第8章で、“家族や看護または見舞いに来た人は、病人の意識がなくなっていると思い、病人への気遣いがなくなり「葬儀社はどこに頼む」「誰それさんは見舞いに来てくれなかったわね」など病人にとって辛い話をされることがあります。けれども病人には最後まで意識があり、周りの状況を理解しているのだから、周囲の人は常に病人と一緒にいることを忘れないことが大切”と書かれています。これは永遠の旅立ちの準備をしている人への最大のマナーなのではないでしょうか。この本はがんの在宅緩和ケアについて書いてあり、いっさい「マナー」という言葉は記載されていませんが、敢えてご紹介します。

2冊目は『新・大人のマナーブック 冠婚葬祭とおつきあい』です。

こちらは、社会で成長するにつれて人間関係が広がっていく、大人世代の人に向けたマナーの基本ブックです。冠婚葬祭、食事、訪問、おもてなし、ご近所づきあいなど、人とスムーズにつきあっていくために必要なことが写真や絵を使って見やすく説明されています。いざというときにこの本の内容を役立てて、人に迷惑をかけたり、失礼のないように心がけたいものです。

(スタッフ：濱邊 康子)



『もしもあなたががんになったら』

大岩 孝司/著

晩聲社

2階がん情報コーナー
494.5 オ



『新・大人のマナーブック 冠婚葬祭とおつきあい』

近藤 珠實/監修

オレンジページ

K385 シ

日常と社会のマナー

マナーに関する本と聞くと教本のようなものを思い浮かべますが、そのような本ばかりではありません。例えば、『クマのプーさんエチケット・ブック』という本がそうです。本に直接教えてもらうのではなく、書かれた言葉が示すマナーとは何かを考えながら読む内容になっています。分かりにくい表現もありますが、日常に置き換えて考えると当たり前のことが書いてあります。また、名言集のようにも読める本です。

この本は小さい頃から身に付けていきたい日常のマナーに関する本ですが、大人になってから身に付ける必要のあるビジネスマナーも大切です。「ビジネス」と聞くと堅苦しいイメージがありますが、できれば楽しく読んで身に付けたいものです。そんな時に『常識以前の仕事のルールとマナー』をおすすめします。イラストで分かりやすく描かれているので、1コマ漫画を見ている感覚で読めます。社会に出て間もない方には新たに学ぶマナーとして、すでに社会人としてキャリアがある方には復習になる内容です。基本的なことが書かれていますので、基礎を固めるものとして読んでみてはいかがでしょうか。

(司書：山田 あゆみ)



『クマのプーさんエチケット・ブック』

AAミルン/原案

EH.シェパード/絵

メリッサ・ドーフマン・フランス、

ジョン・パワーズ/編著

筑摩書房

Y385.9 ク



『常識以前の仕事のルールとマナー』

白沢 節子/著

石川 ともこ/絵

日本実業出版社

J336.4 シ

寄贈紹介「長崎南ロータリークラブ文庫」



長崎南ロータリークラブ創立 25 周年記念事業として、豊かで明るい人づくり、社会づくりに貢献したいという趣旨のもと、平成元年に 523 冊（180 万円相当）の図書で文庫を創設されました。

その後も毎年寄贈していただき、今年も 77 冊（10 万円相当）の図書をご寄贈いただきました。これまでにいただいた図書は 3,346 冊になります。

「介護生活応援コーナー」ができました



ご家族の介護をしている方や、これから介護を始める方のお力になれるよう、6 月 19 日（水）より 2 階フロア（20 番の棚）に『介護生活応援コーナー』を設置しました。

介護入門書からリハビリ、介護保険など各種制度、介護食や薬、介護体験、認知症に関する資料を豊富に揃えています。置いてあるパンフレットはご自由に閲覧でき、お持ち帰りいただくことも可能です。

また、探している情報が見つからないときや、もっと詳しいことをお知りになりたいときは、2 階レファレンスカウンターへお越しください。



貸出券には有効期限があります

- 登録された日以降の誕生日から 3 年 2 ヶ月後に期限が切れます。期限が切れた貸出券も、更新手続きをすれば引き続きご利用いただけます。
- 有効期限の 6 ヶ月前から、貸出時に発行するレシートに有効期限を記載いたします。また、有効期限の 2 ヶ月前から、カウンターで更新のご案内をいたします。
- 更新手続きは誕生日から有効期限までの 2 ヶ月間に行ってください。
- 更新手続きには申込書の記入と、住所・生年月日が確認できるもの（免許証や保険証など）の提示をお願いいたします。（小学生以下の方は申請書の記入のみ）
- 旧貸出券も新しい図書貸出券への切り替えを行ってください。
- 有効期限が切れた図書貸出券は利用停止となり、貸出・予約ができなくなりますのでご注意ください。**



予約ランキング ベスト10

※予約が集中している本は数ヶ月お待たせすることがあります。予めご了承下さい。

(2013 年 6 月 10 日現在)

順位	タイトル	著者名	出版社	予約数	順位	タイトル	著者名	出版社	予約数
1	海賊とよばれた男(上)	百田 尚樹	講談社	351	6	聞く力	阿川 佐和子	文藝春秋	258
2	夢幻花	東野 圭吾	PHP研究所	345	7	母性	湊 かなえ	新潮社	165
3	色彩を持たない多崎つくると、彼の巡礼の年	村上 春樹	文藝春秋	340	8	桜ぼうさら	宮部 みゆき	PHP研究所	164
4	64	横山 秀夫	文藝春秋	339	9	ソロモンの偽証 第1部	宮部 みゆき	新潮社	158
5	舟を編む	三浦 しをん	光文社	260	10	置かれた場所で咲きなさい	渡辺 和子	幻冬舎	157